

開校準備通信

9年間の義務教育課程を一つにした新しい学校をつくります

第9号

2026.1

編集・発行
朝日町教育委員会
義務教育学校創設準備室

建築設計ワークショップを開催

11月29日（土）、あさひ未来学園整備基本設計のための町民ワークショップを実施しました。参加者は12名。また、各学校や役場、創遊館、西部/北部公民館に意見箱を設置して、広くご意見を頂戴しました。さらに、学校・施設関係者からヒアリングを行って、子どもたち、先生方、地域の方が使いやすい施設づくりを進めています。今年度中（令和8年3月まで）に、基本設計を完了する予定です。



【事業の進捗状況】

令和7年12月現在

工種	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
1 用地の取得						
2 造成設計・許認可申請			現在地			
3 造成工事					工期延長	
4 建築・外構設計						
5 建築工事						
6 外構工事						
7 引っ越し・開校準備						★開校

※設計・工事とともに、業者選定期間（プロポーザル、入札等）を含む

建物の配置計画(案)

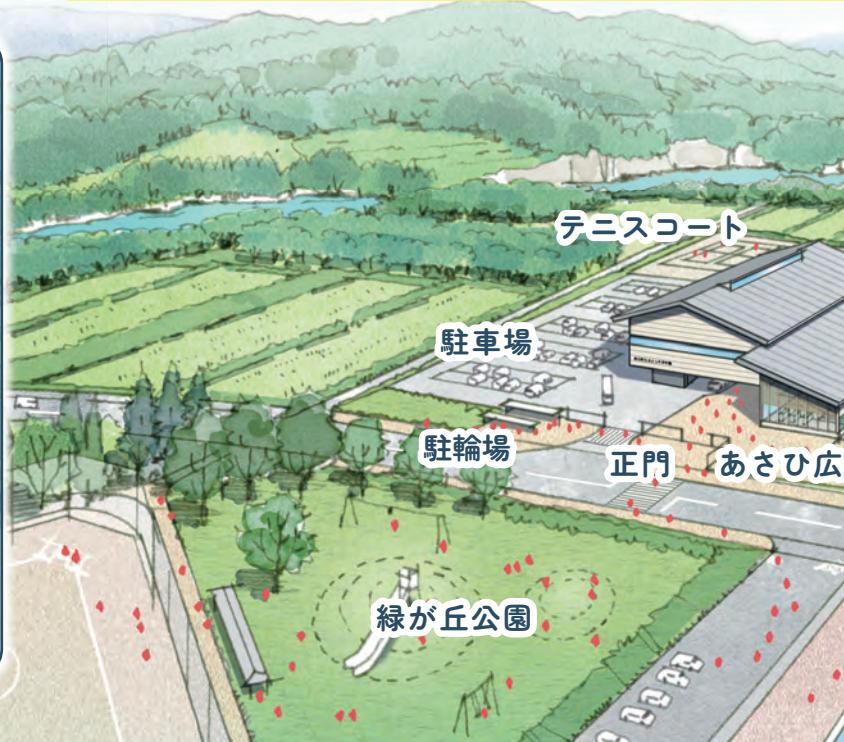
子どもたちと町民がひとつ屋根の下で学び・

Concept

新たな賑わいの拠点となる あさひ未来学園



縮小社会を迎える中、学校を中心としたコミュニティと公共施設の集約が求められています。あさひ未来学園においても、町の全ての子どもたちが集まる「義務教育学校」であると同時に、全ての町民が利用する社会教育施設として複合利用しやすい平面計画により、公共施設集約を図ると同時に、全町民が一つになれる場づくりを行います。



Point2 発表や演奏の場となる 「未来ステップ」



イベント時には観客席にもなり、発表や演奏、作品展示など地域との協働活動に利用可能

Point3 地域を知る展示空間 「メモリアルコーナー」



「地域の宝」の展示など地域を知り、共感する空間

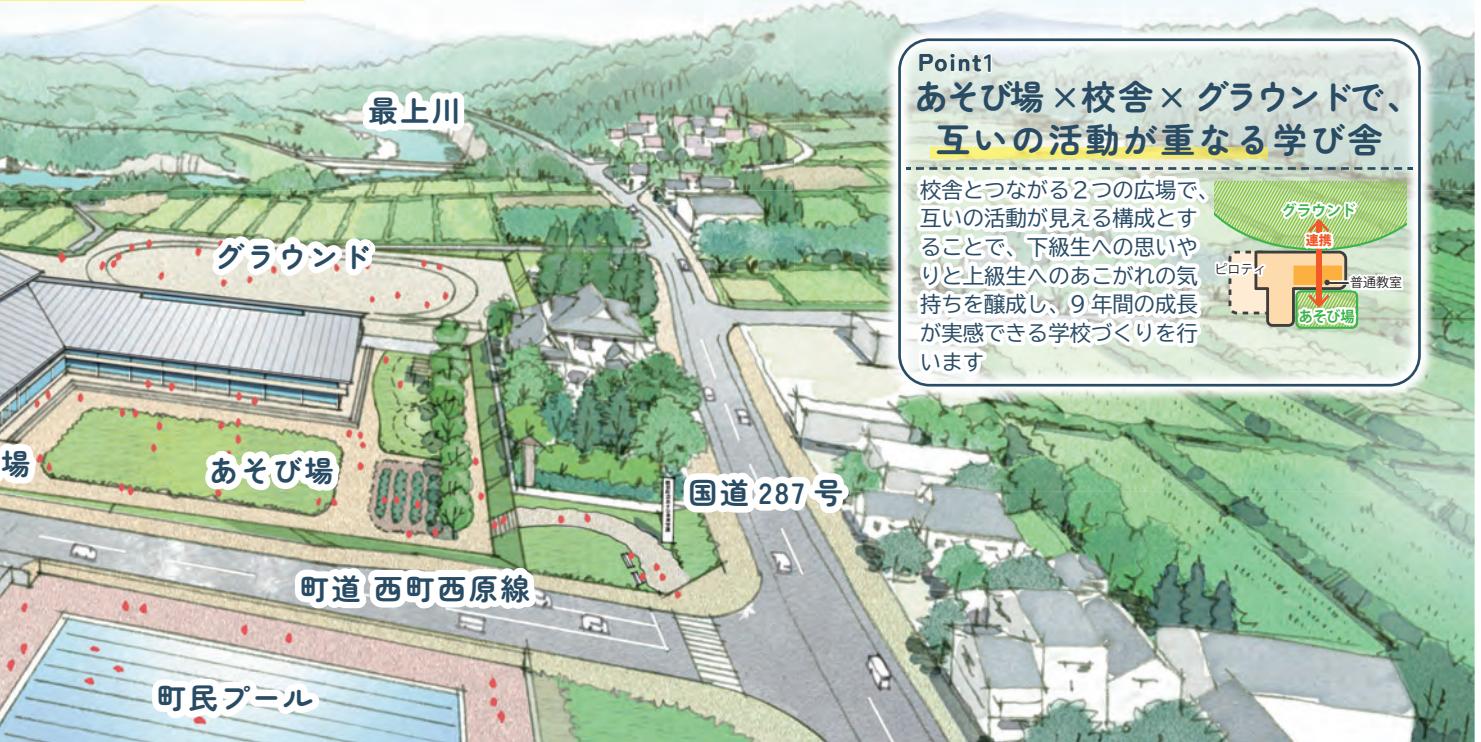
Point4 図書室をまちに開く



まちのリビングのように内部の様子が感じられ、町道から見える位置に配置

※計画やデザインはあくまでも設計のイメージであり、整備内容は確定したものではありません。

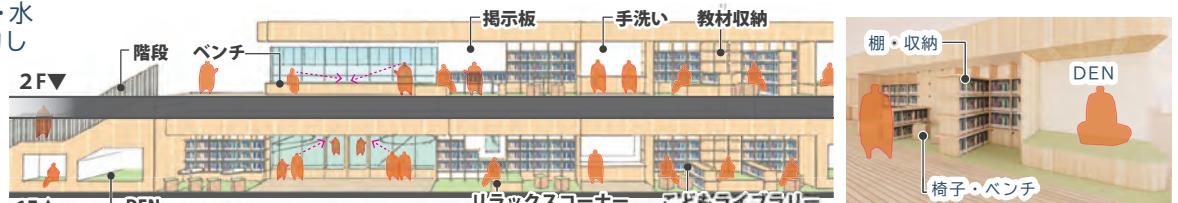
交流する「一集いの学舎」あさひ未来学園



Point5 活動・交流の幅を広げ、学校生活を楽しくする「アクティブウォール」

・学年ユニットごとに収納・DEN・掲示板・水廻り等の機能を集約した、アクティブウォールを計画

・子どもライブラリー機能も設け、子ども達の身近に読書空間をつくる



Point6 成長段階に応じた選択性のある大小様々な居場所

・日常のおしゃべりやカームダウンに使える、大小様々な空間を教室近くに設置

・小さな学習スペースやベンチなど多様な居場所を計画



制服に関するアンケートの結果

新しい学校の制服の方針について、9月に町内の児童生徒、保護者、教職員の方々を対象にアンケート調査を実施しました。多くの方からご回答いただき、ありがとうございました。いただいたご意見は、今後の具体的な協議の参考にさせていただきます。

【対象者および回答状況】

項目	件数	割合
保護者(0歳~15歳)	136	40.4%
教職員	56	16.6%
小学生・中学生	145	43.0%
合計	337	100.0%

制服の方針(案)



【方針に対する賛成・反対】

項目	保護者・教職員		子ども	
	件数	割合	件数	割合
賛成	50	26.0%	82	56.6%
おおむね賛成	108	56.3%	46	31.7%
やや反対	13	6.8%	5	3.4%
反対	5	2.6%	7	4.8%
わからない	16	8.3%	5	3.4%
合計	192	100.0%	145	100.0%

大人の約8割、子どもでは約9割が賛成・おおむね賛成していますが、反対意見もありました。賛成の意見が多い一方で、反対の声もしっかりと受け止め、今後の検討を進めています。

【方針に対する賛成・反対の理由(自由記述)】

項目	件数
必要性に関すること	9
指定学年に関すること	10
購入回数や費用に関すること	20
既製品の採用に関すること	3
選択の自由に関すること	13
機能性・利便性に関すること	6
お下がり、リユースに関すること	3
教育観・自主性に関すること	5
その他個別意見	8
合計	77

【自由記述のおもな内容】

- ・服装選びの悩みがなくなり、個人差も減るため、平等が保たれる。
- ・個性を大切にするのであれば、私服を希望する。
- ・5年間の成長を考えると、買い替えなどの経済的負担が心配。
- ・着用してよい市販品をわかりやすく示してほしい。
- ・男女の制服を区別せず、同じデザインのブレザーや女子もスラックスを選べるなど、柔軟に対応してほしい。
- ・夏は丈が短いスラックスもよい規則にして、授業をする先生方と同じくらい身軽なものがよいと思う。

いただいたご意見と町の回答は全て町ホームページ上で公開しています。



問合先	朝日町教育委員会 義務教育学校創設準備室 ☎ 67-3302 / junbi@town.asahi.yamagata.jp	あさひ未来学園	検索
-----	--	---------	----